

営農情報（作況情報：6月15日現在）

令和5年6月20日
第19号

【秋まき小麦（きたほなみ）】

○管内作況値

地域名	穂長 cm	稈長 cm	穂数 本/m ²	遅速 +-	備 考
管内平均 (管内作況値)	9.1	75.7	819	+3	-
普及センター本所 調査値 (平 年)	-	-	-		草丈75.6cm 茎数735本 (82.7cm) (866本)

○各地区定点調査結果

地域名	穂長 cm	稈長 cm	穂数 本/m ²
光珠内	8.8	80.1	760
岩 峰	9.3	74.0	880
上美唄	9.1	73.1	816

○その他定点調査結果

地域名	穂長 cm	稈長 cm	穂数 本/m ²
茎数多 (中小屋)	8.9	87.7	1,440
茎数少 (豊葦)	8.9	73.3	500

**基幹防除も折り返し地点！
防除予定日が雨天の場合は前倒しで実施しましょう！**

一部圃場では「赤さび病」が確認されておりますので、下表を参考に適切な防除を行いましょう。

○秋まき小麦「赤カビ病」防除体系

回数	薬剤名	使用倍率	使用時期	赤さび病登録
1回目 (選択)	リベロ水和剤	2,000倍	開花極始	○
	シルバキュアフロアブル	2,000倍		○
2回目	トップジンM水和剤	1,000～1,500倍	1回目から5～7日後	
3回目 (選択)	シルバキュアフロアブル	2,000倍	2回目から5～7日後	○
	ベフラン液剤25※	1,000～2,000倍		
3回目 以降	チルト乳剤25 ※3回目かベフラン液剤25の場合	1,000～2,000倍	臨機	○

※リベロ水和剤・シルバキュアフロアブル・チルト乳剤25は同系剤ですので連用は避けましょう。

JAみねのぶ営農推進協議会

TEL 0126-67-2334 FAX 0126-67-2803